

■平成29年度

農林部

課室所名	課室所長名	組織の使命 (組織のありたい姿)	プロモーション活動の取組 (市の魅力や価値の創造・発信のための取組)	経営資源		
				職員数(人)	うち正職員	うち非常勤職員
農業振興課	柿崎 浩之	<p>■横手市農業の持続的発展に資するため、多角的な農業振興を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重点振興作物等の作付拡大を図り複合化を推進し、農家所得の向上に繋げる。 ・農業法人や認定農業者、若手農業者等の意欲的な担い手を育成し、活力ある農業経営を目指す。 ・米政策の転換に対応した対策を的確に推進し、農家所得の安定化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国及び県を通じた各種事業に関わる情報を迅速に農業者へ発信するとともに、市の単独事業についても市報やHP等を通じ、わかりやすい伝え方に努める。 ・県及びJA等の関係団体と連携を密に図り、対象者向け関係事業の周知徹底及び推進に努める。 	33	25	8
農林整備課	柿崎 政人	<p>■農林業の健全な発展と活力ある農山村づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産性の高い農業生産基盤の構築 ・農地・森林が持つ多面的な機能が適切に発揮されるよう支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・美しい田園風景の保全のため、多面的機能活動組織の広域化による体制強化を図る必要があり、広域化に向けた協議を進め、その状況や必要性などについて各組織へ情報を発信します。 ・市民の皆さまとともにJ-クレジットを活用した「横手の森林を守る活動」を推進するため、ロゴマークの作成やFM番組放送などPR活動を活性化させます。 	12	10	2
農業ブランド創造課	高階 知夫	横手ブランドの創造と農業6次産業化の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ、かまくらFM、市報等の媒体を活用し、よこて農業創生大学事業の進捗状況や拠点が担う役目(新規就農者や担い手の育成、6次産業化支援)を随時発信し、横手市の農業への理解と6次産業化の推進に繋げる。 ・食のまちづくり事業の実施等によりブランドイメージづくりに繋げる。 	6	6	0
実験農場	山初 仁志	<p>■園芸作物の振興と新規就農者の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園芸栽培による農家所得の向上を図るため、優良種苗の活用を促すとともに振興品目や新たな品目の導入について栽培試験を行う ・新規就農者の安定経営のため、栽培技術と経営に関する知識の習得を支援する 	<ul style="list-style-type: none"> ・フィールドデーの開催により園芸作物栽培実証試験の取組みや新規就農を目指す研修生の取組みなどを紹介する ・市の重点品目、振興品目、新規導入品目の栽培を通じて横手市産野菜の魅力を発信する(随時の視察、作業体験等受入れ及びラジオ放送など) 	8	8	0